

## 再評価結果（平成23年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：三浦 真紀

<b>事業名</b>	地域高規格道路 <small>ふくやまどうろ</small> 一般国道2号 福山道路	<b>事業区分</b>	一般国道	<b>事業主体</b>	国土交通省 中国地方整備局
<b>起終点</b>	自： <small>ひろしまけんふくやましせとちよう</small> 広島県福山市瀬戸町 至： <small>ひろしまけんふくやましあかさかちよう</small> 広島県福山市赤坂町			延長	3.3 km
<b>事業概要</b>					
一般国道2号は、 <small>おおさかし</small> 大阪市を起点とし、 <small>ひろしまけんふくやまし</small> 広島県福山市などの諸都市を経由し、 <small>きたきゆうしゆうし</small> 北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。 福山道路は、福山市中心市街地の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした道路で、現在、 <small>ふくやまどうろ</small> 福山市瀬戸町から <small>あかさかちよう</small> 赤坂町の約3.3kmについて整備中である。					
H13年度事業化		H12年度都市計画決定		H18年度用地着手	
全体事業費		約356億円		事業進捗率	9%
				供用済延長	0.0km
		(H21年度末現在)			
計画交通量		25,200 ~ 34,100 台/日			
<b>費用対効果分析結果</b>	B/C (3便益)	総費用 (残事業/事業全体)		総便益 (残事業/事業全体)	
	(事業全体) 2.0	218 / 256 億円		505 / 505 億円	
	(残事業) 2.3	(事業費：206/244 億円) (維持管理費：12/12億円)		(走行時間短縮便益：422/422 億円) (走行費用減少便益：51/51 億円) (交通事故減少便益：32/32 億円)	
<b>感度分析の結果</b> ：残事業について感度分析を実施					
交通量変動		B/C=2.5 (交通量+10%)		B/C=2.1 (交通量-10%)	
事業費変動		B/C=2.1 (事業費+10%)		B/C=2.6 (事業費-10%)	
事業期間変動		B/C=2.1 (事業期間+20%)		B/C=2.5 (事業期間-20%)	
<b>事業の効果等</b>					
①円滑なモビリティの確保					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・損失時間の削減が見込まれる</li> <li>・現道における旅行速度の改善</li> <li>・福山市から広島空港（第二種空港）へのアクセスが向上</li> </ul>					
②物流の効率化の支援					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福山西ICから福山港（重要港湾）へのアクセスが向上</li> </ul>					
③国土・地域ネットワークの構築					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接する日常活動圏の中心都市へのアクセス向上（福山市～三原市）</li> <li>・日常活動圏中心都市へのアクセス向上（福山市～尾道市）</li> </ul>					
④個性ある地域の形成					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要な観光地へのアクセス向上（鞆の浦の観光客数[H21]：1,873千人/年、福山西IC～鞆の浦）</li> </ul>					
⑤安全な生活環境の確保					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・死傷事故件数の削減が見込まれる</li> </ul>					
⑥災害への備え					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道2号が広島県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり</li> </ul>					
⑦地球環境の保全					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量の削減が見込まれる</li> </ul>					
⑧生活環境の改善・保全					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・NOx排出量の削減が見込まれる</li> <li>・SPM排出量の削減が見込まれる</li> <li>・騒音レベルが要請限度を超過している区間について、騒音レベルの低下が期待される</li> </ul>					

関係する地方公共団体等の意見

福山道路は福山市及び備後地区建設促進協議会より早期整備要望を受けている。

広島県知事の意見：

一般国道2号福山道路について、対応方針（原案）案については異存ありません。  
福山道路は、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成し、一般国道2号の著しい交通混雑の緩和を図るとともに、広域連携の強化や物流の効率化を高めるため、整備を着実に進める必要があると考えます。今後も引き続きコストの縮減に努めながら、早期の供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。

事業評価監視委員会の意見

事業者から事業の概要、評価結果及び対応方針（原案）について説明を受け、事業が適切に実施されているか審議を行い、審議の結果、再評価対象の事業は適切に実施されており、事業継続とすることとした事業者の判断は、妥当であると意見集約した。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 周辺開発の増進や人口増加に伴い、渋滞や交通事故が多発している。
- ・ 福山道路と接続する「福山沼隈道路」、および「福山西環状線」との一体的な整備が進められている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成21年度末で用地買収については57%完了している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 山北地区は、道路環境問題等から事業凍結の意見があり、地元調整に時間を要している。
- ・ 現在、設計協議中であり、早期供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

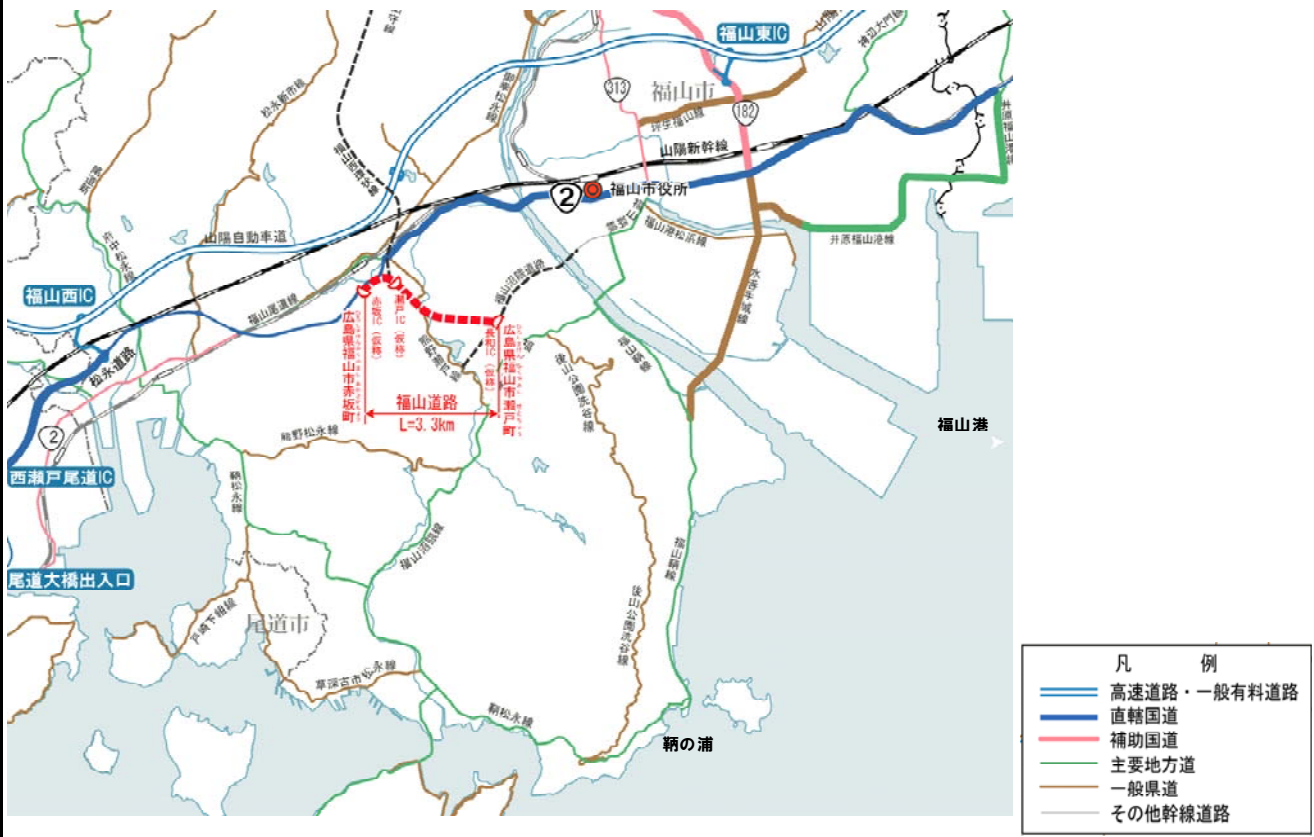
鋼橋の少本数主桁構造の採用、新技術の採用等によりコスト縮減を図っている。【約0.5億円の減少】

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。